

子育てや命の尊さを感じて 鳩中3年生がふれあい授業



赤ちゃんとおふれあう生徒たち

7月11日、町社会教育委員会主催の「ふれあい授業」が町立鳩山幼稚園で開催され、鳩山中学校3年生が赤ちゃんを抱っこする保育体験や、母親から妊娠・出産の様子などの話を聞きました。

この授業は、赤ちゃんのかわいさや命の大切さ、親への感謝の気持ちを育むことを目的に開催され、10月にも実施予定です。生徒たちは、赤ちゃんを恐る恐る抱っこしながらも、そのかわいさに思わず笑顔をこぼしていました。

非行のないまちづくりを目指して 社会を明るくする運動



メッセージを小峰町長(左)へ手渡す松本保護司

7月1日、「社会を明るくする運動」の出発式が町役場で行われ、町内の保護司と更生保護女性会の皆さんを代表して、松本保護司から小峰町長へ法務大臣のメッセージが手渡されました。

運動では、非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、力を合わせて犯罪のない地域社会を築こうと、街頭啓発活動や広報車による呼びかけなどが行われました。



ニュータウンふくしプラザに1,548枚の短冊 七夕&オープンカフェを開催



プラザ前のオープンカフェにて交流する皆さん

7月6日・7日の2日間、ニュータウンふくしプラザ(松ヶ丘)で、「七夕&オープンカフェ 15,000人の夢」が開催され、町内の子どもから高齢者まで多くの方が訪れました。

このイベントは町内のさまざまな地域の住民が交流を図れるようにと、ニュータウンふくしプラザで活動しているボランティアの皆さんが企画しました。

会場では、ボランティアの皆さんが用意した竹に皆さんの夢が書かれた1,548枚の短冊が飾られたほか、ハーブ茶などが振る舞われ、訪れた人同士がおしゃべりしたり、輪投げをしたりして交流を深めていました。



短冊の飾りつけを楽しむ参加者

里山再生に向けたボランティア活動 石坂の森の下草刈り作業



植林エリアの下草刈り作業を行う皆さん

6月22日、ボランティアスタッフを含む17人により、石坂の森で下草刈り作業が行われました。下草刈り作業が行われた場所は、平成20年度から里山の再生を目的に、県の「武蔵野の森再生事業」で杉の木を伐採し、その跡地にコナラやクスギなどの落葉広葉樹が植林された斜面です。

参加者は、里山の再生が少しでも早く進むようにと、大粒の汗を流しながら作業を行っていました。

比企郡・市野球スポーツ少年団21チームが参加 「夏季鳩山大会」を開催



開会式で団員綱領宣言をする選手たち

7月13日、比企郡・市野球スポーツ少年団主催による夏季鳩山大会の開会式が、梅沢運動場で開催されました。この大会は、梅沢運動場と亀井運動場で3日間にわたり開催され、9市町村から21チームが参加し、鳩山町からは「今宿野球スポーツ少年団」が参加しました。

開会式の団員綱領宣言では、開催地代表として、今宿野球スポーツ少年団の選手5人が全力でプレーすることを宣誓しました。

はーとんが鳩山町をPR おごせ森のクラフトマーケット



鳩山町をPRするはーとん

7月14日・15日の2日間、越生町にあるニューサンピア埼玉おごせで開催された、アート・クラフト・手芸・陶芸などの作品を販売できる総合イベント「おごせ森のクラフトマーケット」に、鳩山町からははーとんと特産品販売店が参加しました。

マスコットキャラクターのPRタイムでは、はーとんが県内外から訪れた多くの人に町の魅力や特産品をアピールしました。

栄養の基礎知識や食の大切さを学ぶ 食生活改善推進員養成講座を開講



推進員の活動について説明する講師

6月26日、食生活改善推進員養成講座の開講式が町保健センターで開催されました。この講座は、全6回開催され、一定回数を受講すると、鳩山町食生活改善推進員協議会への入会資格が得られます。

第1回は、県坂戸保健所の穴田敬雪所長より「国民の健康状況と生活習慣病予防」が、同所の原田由美子部長より「食生活改善推進員の組織と活動」についての講話があり、受講者は真剣な表情で話を聞いていました。